

第47回岐阜大学教育研究評議会議事概要

- 1 日 時 令和6年2月22日（木）13時30分～15時15分
- 2 場 所 Web会議
- 3 出席者 松尾、吉田（議長）、杉山、王、山田（敏）、大藪、山田（雅）、内田、植松、光永、肥後、志水、平松、浅井、上田、益川、李、山本（眞）、小山、坂本、橋本（永）、井關、小林、西津、三井、牛越、瀨瀨、矢部、橋本（慎）、リム、山本（朱）の各評議員
代理出席者：安藤（欠席：門松）
オブザーバー：角間、松原、澤川、益子

4 第46回の議事概要を確認した。

5 審議事項

- (1) 第4期中期目標期間における評価指標に基づく令和4年度実施状況に係る自己点検・評価結果の公表について

杉山評議員から、資料1に基づき、令和4年度の自己点検・評価結果を公表するにあたり、自己点検・評価報告書（案）を作成したことについて説明があり、審議の結果、承認された。

なお、自己点検・評価報告書は、東海国立大学機構、岐阜大学及び名古屋大学のWebサイトにおいて公表予定である旨発言があった。

- (2) 応用生物科学部の改組について

王評議員及び光永評議員から、資料2に基づき、応用生物科学部の改組について説明があり、審議の結果、承認された。

なお、本件は、大学設置・学校法人審議会大学設置分科会運営委員会への事前相談を行う案件であり、これまでの文部科学省との事務相談を重ね、概要については概ね理解をいただいている旨発言があった。

- (3) 社会システム経営学院（仮称）の修士課程の設置について

王評議員及び肥後評議員から、資料3に基づき、社会システム経営学院（仮称）の修士課程の設置について説明があり、審議の結果、承認された。

なお、本件は、大学設置・学校法人審議会大学設置分科会運営委員会への事前相談を行う案件であり、これまでの文部科学省との事務相談を重ね、概要については概ね理解をいただいている旨発言があった。

- (4) 野生動物管理教育に係る大学間の単位互換協定の締結について

山田（敏）評議員及び光永評議員から、資料4に基づき、令和6年度から東京農工大学、酪農学園大学とともに「野生動物管理教育プログラム」の開始にあたり、3大学間の単位互換協定を締結することについて説明があり、審議の結果、承認された。

(5) 岐阜大学糖鎖生命コア研究所規程の一部改正について

安藤糖鎖生命コア研究所副所長から、資料5に基づき、令和6年度政府予算案として糖鎖生命コア研究所に係る組織整備が認められたことを踏まえ、令和6年4月1日付けで、糖鎖生命コア研究所内の戦略推進室を改組することについて説明があり、当該規程案について審議の結果、承認された。

6 懇談事項

(1) 東海国立大学機構経営協議会外部委員について

澤川事務局長から、資料6に基づき、3月31日付けで東海国立大学機構経営協議会外部委員の任期が満了することに伴い、令和6年度も現在の外部委員8名が委員を継続することについて説明があり、意見聴取を行った。

7 報告事項

(1) 連携拠点支援事業における連携拠点の新規認定について

王評議員から、資料7に基づき、令和6年度連携拠点支援事業認定審査において、「名古屋大学未来社会創造機構量子化学イノベーション研究所」及び「岐阜大学大学院医学系研究科附属量子医学イノベーションリサーチセンター」が連携した「量子フロンティア産業創出拠点」が新たに連携拠点として認定されたことについて報告があった。

(2) 寄附講座の設置について

王評議員から、資料8に基づき、地域共創型飛騨高山医療者教育学講座（新規）の設置について報告があった。

(3) 大学教員の雇用について

議長から、資料9に基づき、雇用が決定した者について報告があった。

(4) 運営会議報告について

議長から、資料10に基づき、運営会議の審議・検討等の結果について報告があった。

(5) 役員会及び常勤理事懇談会報告について

議長から、資料11に基づき、役員会及び常勤理事懇談会の審議・検討等の結果について報告があった。

(6) 機構長報告について

松尾評議員から、資料12に基づき、東海国立大学機構の経営や運営にとって重要な国の政策や施策の最新情報について報告があった。

8 次回の開催について

- (1) 次回は、3月28日（木）参集及びWeb会議により、13時30分から開催することとされた。

以 上